



このマークは、宇宙・地球・大阪を示し、
平和が大阪から発信されることをシンボライズしたものです。

大阪空襲を語り継ぐ 平和ミュージアム

ピースおおさか

OSAKA INTERNATIONAL PEACE CENTER

2020
(令和2) 12/22
No.48

編集・発行 / 公益財団法人 大阪国際平和センター TEL.06(6947)7208 FAX.06(6943)6080
〒540-0002 大阪市中央区大阪城2番1号 ホームページ <http://www.peace-osaka.or.jp>

2020年は戦後75年の年にあたりますが、新型コロナウイルスの流行に伴い、私たちの日常生活は大きく変化しました。ピースおおさかも2月末から約2か月半の臨時休館を行い、現在も感染拡大防止対策を講じながら開館しています。

戦争を知る世代の高齢化が進み、戦争記憶をどのように継承していくのが大きな課題となっています。戦争や平和について語り継いでいくために、私たちには何ができるのでしょうか。ピースおおさかの果たすべき役割を改めて考えさせられる一年となりました。

来年、ピースおおさかは開館30年目を迎えます。今後も皆さまのあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

ピースおおさかの
キャラクター
「ピースバード」



戦争犠牲者追悼式と平和コンサート

2020(令和2)年8月15日(土)午後2時～3時

参加者:70名

学校法人相愛学園の協力で、今年も終戦の日に戦争犠牲者追悼式と平和コンサートを開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小するかたちでの開催となりましたが、黙とうと相愛大学音楽学部による弦楽四重奏の演奏を行いました。クラシックから馴染みのある曲まで弦楽四重奏の素敵な音色に、会場が魅了されました。



特別展 「被爆75年 ひろしまから世界へ 復興の歩みと平和へのメッセージ」

2020(令和2)年8月21日(金)～9月27日(日)

共催:広島県

参加者:3,146名

原爆投下から75年。灼熱の閃光と爆風により街は一瞬にして壊滅しました。2016(平成28)年5月27日に現職の米大統領として史上初めて広島県を訪問したオバマ前米大統領と、昨年11月24日に38年ぶりに広島県を訪問したローマ教皇。2人から寄せられた戦後75年に向けた平和へのメッセージや広島県が取り組む平和に関する研究、戦後広島復興の歩みなどについて展示を行いました。



ピースおおさか 2019(令和元)年10月から2020(令和2)年10月までの主な事業

開戦の日 平和祈念事業

「落語と平和 ～ピースおおさか平和寄席～」

2019(令和元)年12月8日(日)午後2時～3時45分

参加者:225名

3度目の開催となった平和寄席には、四代目桂春団治さんをはじめ、桂梅団治さん、桂咲之輔さん、桂小梅さんにご出演いただきました。

上演された噺(はなし)の一つひとつには、生命の尊さ、笑うことの素晴らしさといった“平和”の要素がつまっていました。会場は参加者全員の笑いに包まれ、平和であるからこそ落語を楽しむことができるのだということに改めて私たちに感じさせてくれる機会となりました。

特別展

「大空襲75年特別企画『大阪空襲体験画展』

～未来に伝えたい人びとの記憶～

2020(令和2)年5月22日(金)～7月19日(日)

参加者:1,183名

空襲を体験された方々が、当時の記憶や心情、状況を思い、描き起こした「空襲体験画」は、空襲の凄まじさを伝え、見る人の胸を打つ貴重な資料として残されています。

常設展示でも空襲体験画を展示していますが、他にも数多くの作品を保管しており、今回は2017(平成29)年に開催した体験画展で紹介しなかった作品を展示しました。

当初は、第一次大阪大空襲から75年の節目である3月から行う予定でしたが、臨時休館のため、2か月半遅れての開催となりました。



特別展

「引揚港・舞鶴と大阪—ひとりの男が伝えたメッセージ—

2020(令和2)年10月10日(土)～12月27日(日)



1945(昭和20)年9月28日に引揚港となった舞鶴。終戦から約2か月後の10月7日に最初の引揚船が入港して以来、多くの方の支えにより、国内最長の13年間にわたって約66万人もの引揚者を迎え入れました。

舞鶴引揚記念館の協力のもと、引揚港・舞鶴の歴史をはじめ、中国や朝鮮半島、シベリアなどからの海外引揚についての展示を行いました。また、大阪から全国のシベリア抑留者の家族へ安否情報を伝えるためにはがきを送り続けた坂井仁一郎さんに関する資料も紹介しました。

DVD・ビデオ・写真パネルの貸出
地域や学校での平和学習にDVD・ビデオ、写真パネルをご利用ください。無料で8日間利用できます。

終戦の日 平和祈念事業

アニメ「火垂るの墓」特別上映会

日 時:2020(令和2)年8月2日(日)午後2時～3時30分
参加者:67名

開館の日 平和祈念事業

特別上映会「二十四時間の情事～ヒロシマ・モナムール～」

日 時:2020(令和2)年9月13日(日)午後2時～3時40分
参加者:89名

特別展

SDGs(持続可能な開発目標)とユニセフ

期 間:2020(令和2)年1月11日(土)～2月11日(火)
参加者:4,980名

出前展示

①大阪府・市立図書館

大阪府立中央図書館、大阪市立中央図書館をはじめ、市内各地域図書館

②大阪市立総合生涯学習センター

期 間:2020(令和2)年8月4日(火)～8月16日(日)
内 容:写真パネル、実物資料の展示

③大阪府泉南府民センター

期 間:2019(令和元)年11月1日(金)～11月6日(水)
内 容:写真パネルの展示

④中央区民まつり

日 時:2019(令和元)年10月20日(日)
場 所:なにわの宮跡
内 容:写真パネルの展示

そのほか、生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪、府政学習会、平和紙芝居、戦跡ウォーク、ウィークエンド・シネマなども実施しました。

学校・公共的団体が財団と協力して行った事業

①第36回大阪市小学校児童絵画・版画展

主 催:大阪市小学校教育研究会図画工作部
期 間:2020(令和2)年8月8日(土)～8月18日(火)
内 容:各学校から2枚ずつ選定された作品を
前期・後期に分けて展示(計565点)
参加者:約1,000名

②ユニセフセミナー大阪2020

主 催:大阪ユニセフ協会
日 時:2020(令和2)年8月22日(土)午後1時～4時30分
内 容:「教育は未来を形づくるもの」をテーマにした講演会
ワークショップ(子どものけんりスゴロク!)
参加者:51名

ピースおおさかのいろんな形の屋根
平和とは、多様なものが相互に認めあって同時に存在し得る世界であることを表現しています。

展示紹介

❖ 証言の部屋

1階展示室に入って左奥に「証言の部屋」があります。見落としがちですが、ここでは大阪大空襲を体験した9名の方の証言映像を視聴することができます。体験者のお話とともに、その空襲の情景にちなんだ体験画も映し出されます。直に戦争体験を聞くことが難しくなっている今、この「証言の部屋」で語られる空襲の恐ろしさに耳を傾けてみてください。



※ここで紹介している映像は、
DVD「大阪大空襲—焼き尽くされた大阪の街—」
(ピースおおさか企画 1990(平成2)年)、
DVD「大阪大空襲」
(大阪府企画 ピースおおさか協力 2010(平成22)年)
の一部です。
DVDは3階映像コーナーにて視聴いただけます。
また、団体には貸し出しも行っていきます。

❖ 刻の庭(とぎのにわ)

～大阪空襲死没者を追悼し平和を祈念する場～

「刻の庭」が完成してから約15年が経過した今年、老朽化に伴い、改修を行いました。埋め込まれていた鉄製の工具や「大阪戦災被害者・遺族の会」の代表者と工具の持ち主である空襲体験者の手形が押されていた部分を含むモニュメントの砂は撤去されましたが、その想いは今なお生き続けています。また、新たに英訳付の解説パネルも設置しました。



寄贈品紹介

「オキュパイド・ジャパン製の食器」



オキュパイド・ジャパン(Occupied Japan)とは、「占領下の日本」という意味です。1947(昭和22)年から1952(昭和27)年まで、日本からの輸出品には「Made in Occupied Japan」の刻印を付けるようGHQ(連合国軍最高司令官総司令部)から命じられていました。

資料収集にご協力ください

ピースおおさかでは、戦争と平和に関する資料の収集、保存、展示等を行っています。後世に伝えていくために、資料収集へのご協力よろしくお願いいたします。

資料によってはお受けできない場合もありますので、まずはお電話でお問い合わせください。

トピックス

●ピースおおさかのキャラクター「ピースバード」が第5位に!!

インターネットミュージアムさんが毎年開催されている企画「ミュージアムキャラクターアワード」にて、ピースおおさかのキャラクター「ピースバード」が見事第5位にランクインしました!

応援・投票していただいた皆さま、本当にありがとうございました!

●講堂・会議室の利用について

大阪府、大阪府内の市町村、館長が特に認めた公共的団体等が平和・人権に関する研修会などを行う場合に、講堂・会議室をご利用いただけます。詳しくはHPをご覧ください。

●無線LAN(Wi-Fi)を設置しました!

館内(エントランスホール1F、2F、刻の庭)で公衆無線LAN(Free Wi-Fi)が利用できるようになりました。

●SNSを始めました!!

TwitterとFacebookの公式アカウント(@oipc0917)を開設しました。ピースおおさかに関するさまざまな情報を発信しています。Youtubeでは館内紹介ムービーをご覧ください。



いのちへのメッセージ

～ピースおおさかの展示を見た感想や平和に対しての思いなど～

- 戦争の二度と起こらない世界の実現へつなげ。
- 産んでくれた母にありがとうと伝えよう。命があれば何だってできる。命がなければ何もできない。
- 今、私たちが生きていることは、昔の人たちが生きようと希望を持って頑張ってくれた証だと思った。私たちがこれから何が分からないけれど「生きよう」という意志を持っていれば必ず生きのびることができると思った。
- 世界よ、平和になれ! 俺は心の底からそう思っている。
- 今ある命、今すぐそばにいる友だちを大切に生きていきたいです。戦争など絶対にしてはいけません。世界で1つしかない、お金で買えないこの命を最後まで大切にしていきたいです。
- Peace is the willingness to understand and accept.
- I pray and hope for a world where every person is happy and has freedom in their life and choices.

大阪空襲死没者名簿について

第二次世界大戦末期、50回を超える空襲により、大阪では約1万5,000人の犠牲者が出たといわれています。

ピースおおさかでは「大阪空襲死没者名簿」を保管・展示するとともに、名簿の追加登載を随時受け付けており、2020年3月現在で9,117名の氏名などが判明しています。

大阪空襲で亡くなられた方にお心当たりがある場合は、ピースおおさかまでお問い合わせください。



平和寄金へご寄附のお願い

特別展や企画事業などは、寄附金(平和寄金)をもとに実施しています。戦争の悲惨さ・平和の尊さを次の世代へしっかり引き継いでいくため、平和寄金にご寄附をお願いいたします。*寄附金は「寄附金控除」の対象になり、税の優遇措置が受けられます。

銀行振込	寄附申込書を振込手続きの前に当財団事務局へ郵送又はファックスをしてください
送金	当財団事務局へ送金いただく際、寄附申込書を同封してください
持参	寄附申込書を当財団事務局へご持参ください (なお、持参日を事前にお知らせください)

*銀行への振込口座につきましては、「ピースおおさか」までお問い合わせください。
*寄附申込書は当館又はHPからダウンロードして取得できます。

ピースおおさか友の会 会員募集のご案内

会員特典	◇1年間無料で入館でき、常設展示や特別展示などを自由にご覧いただけます。講演会・特別展示などの催し案内や館報「ピースおおさか」を送付します。
会費	◇個人会員 年額2千円 ◇団体会員 年額1万円(1口) ※何口でも結構です。
申込方法	◇直接、事務局へ会費を添えて申込、若しくは現金書留で郵送 ◇銀行振込(りそな銀行、三井住友銀行) ◇郵便局振込

新グッズ紹介 ピースおおさかオリジナル新グッズ入荷!!

ミュージアムショップにて販売中!!

各8色 16枚入 300円(税込)
オリジナルおりがみ

色:ホワイト/ベージュ
サイズ:20×20cm
500円(税込)
今治ブランドオリジナルタオルハンカチ

色:ライトブルー/ピンク
サイズ:20×20cm
500円(税込)
オリジナルプリントハンカチ

サイズ:26×1.1×21cm
300円(税込)
和扇子

サイズ:3.2×11cm
200円(税込)
クリスタルマグネットバー

ピースおおさか
ご利用あんない

- 団体見学の見学申込受付
- 戦争と平和に関する展示・映画上映
- 戦争体験の語り部さんのご紹介
- DVDやパネルなどの団体向け資料貸出

ピースおおさか(公益財団法人大阪国際平和センター)
〈問い合わせ先〉〒540-0002 大阪市中央区大阪城2番1号
TEL.06(6947)7208 FAX.06(6943)6080